

準備委員会企画 学会合同シンポジウム

発達障害への特別支援教育その先へ

—教育・心理・医療の統合的展開—

【企画趣旨】

発達障害への特別支援教育は、この5年間で急速に展開してきました。本シンポジウムは、教育・心理・発達・行動・医学・医療などの先端的知見を吸収しながら、日本の教育の中で、特別支援教育の「質の確保（quality control）」と「広がり（dissemination）」に向けて、以下のような観点から、討議を行うことを目的とします。「インクルージョン」と「合理的配慮」の具体的実践。教育支援の理念と新たな制度設計。アセスメントから支援への枠組み。教育支援・発達支援・ポジティブ行動支援・医療のエビデンス。発達障害に関する医学的知見。教育と医療との連携。話題提供者からは、「教育心理学会」「LD学会」「小児神経学会」「特殊教育学会」「行動分析学会」などの学会での先端的な研究成果を踏まえつつ、同時に、実践現場に常に身を置いて、現状を肌で感じておられる立場からリアリティのある話題提供をいたします。発達障害への特別支援教育の成果とその先に向けて、フロアとの討議へと発展させます。